

グローバル・フォーラム欧州政策パネル（2020.6.5開催） 新型コロナウイルスをめぐる欧州各国の現実



グローバル・フォーラムは、さる2020年6月5日、「第3回欧州政策パネル：新型コロナウイルスをめぐる欧州各国の現実—その影響と対応」をオンライン形式により開催しました。当日は、渡辺まゆ執行世話人、渡邊啓貴有識者世話人、伊藤さゆりニッセイ基礎研究所研究理事、飯村豊元駐仏大使、伊藤武東京大学教授、田中素香東北大学名誉教授、中村登志哉名古屋大学教授、福田耕治早稲田大学教授、高畑洋平事務局長など11名が参加し、活発な議論を交わしました。その議論の概要および各パネリストの政策論考等は、以下のリンクよりそれぞれご覧いただけます。

※グローバル・フォーラムの「政策パネル」は、専門家による世界のさまざまな国や地域に関する最新情勢の分析結果をパネルディスカッション形式で一般公開し、我が国における国際認識の深化・向上を図ることを狙いとしている。2019年の発足以降、まずは欧州を対象に「欧州政策パネル」として実施してきたが、今後は対象となる国や地域を順次拡大していく予定である。なお、この「パネル」は、当フォーラムが主催する各種「国際対話」とも連携することで、相互の活動の活性化を図るものとする。

概 要

『グローバルフォーラム会報』（2020年7月1日号）



コロナ禍を奇貨とする、「国境を越えたリストラ」
としての統合の発展

新型コロナウイルス感染をめぐるフランスの対応

渡邊 啓貴 帝京大学教授／GFJ 有識者世話人



イタリアにおける Covid-19 問題の影響と対応

伊藤 武 東京大学教授／GFJ 有識者メンバー



新型コロナウイルスをめぐる欧州各国の現実
—その影響と対応（ドイツ）

中村登志哉 名古屋大学教授／GFJ 有識者メンバー



英国のコロナ危機と政策対応

伊藤さゆり ニッセイ基礎研究所研究理事



コロナ危機と EU の経済復興計画： EU の連帯、ドイツとイタリア、国際的連関

田中 素香 東北大学名誉教授



新型コロナ危機と EU の連帯を問う欧州統合 の現実

福田 耕治 早稲田大学教授



新型コロナウィルスとスウェーデン

吉武信彦 高崎経済大学教授

これまでに開催された「欧州政策パネル」

[第1回「欧州政策パネル」欧州議会選挙後の欧州の行方：デモクラシーの底力
\(2019年7月24日開催\) 報告書](#)

[第2回「欧州政策パネル」混沌の「英EU離脱問題」：
ベルリンの壁崩壊30年後の欧州の未来図とは \(2019年11月29日開催\) 報告書](#)

[第3回「欧州政策パネル」新型コロナウィルスをめぐる欧州各国の現実—その影響と対応
\(2020年6月5日開催\) 政策論考集](#)

第4回「欧州政策パネル」イギリスのEU離脱交渉の最前線：
迫る『合意なき離脱』への道（2020年11月20日開催）報告書

第5回「欧州政策パネル」英国のEU離脱と欧州の行方：
「戦略的自立」に向けて（2021年3月5日開催）動画

※グローバルフォーラムのウェブサイト上に掲載されている各種の論考等に示された見解は、筆者らの個人的見解であり、当フォーラムの見解を代表するものではありません。